

躍進

創立40周年記念号



横歴聖地「横浜市開港記念会館」



横浜歴史研究会

題字 丸山 雅子(会員)
写真 高島 治(常任理事)

歴研よこはま84

創立40周年記念号

令和4年11月

40周年の吉祥に大観衆のいずみ湧く

横浜歴史研究40周年記念大会「歴史講演と伝統芸能の集い」開催



小和田哲男

#遠くから小和田先生の講演を聞きに来たがすごくわかりやすく来て良かった！

10月16日(日)横浜歴史研究会の創立40周年記念大会が開催された。これまで周年記念大会は中区関内で開催してきた当会にとって会場の泉区テアトルフォンテは初めての遠征地となる。横浜市南西部の緑園都市で、会員数もまだ少なく会のなじみが薄い地域であるため、会場を一杯にできるか心配された。

しかし爽やかな秋日和にも恵まれ、歴史ファンに知られる小和田哲男先生をメイン講師にお迎えしたこともあり、開演前には1階席がほぼ満席という盛況ぶりとなった。



宝井琴鶴

#「鉢の木」の話は知っていたがすごく面白い



澤世壽八

#横歴演芸部はこれからも小屋かけをします。よろしく。



廣嶋家河童

#河童さんの人情噺は泣けますね



遊若舞臺

#遊若ワールド全開

歴研よこはま 創立40周年記念号 第84号

令和4年11月30日発行

編集委員 山本修司/高島 治/佐藤猛夫

発行人 木村高久

発行所 横浜市南区高根町2-8-1-1001

木村高久(会長)方 横浜歴史研究会

検索

横浜歴史研究会



公式ホームページ

www.yokoreki.com

連絡・お問合せ 横歴メールアドレス

info@yokoreki.com





春の歴史散歩 鎌倉源氏山で2年ぶりに開催

話題の大河ドラマ「鎌倉殿の13人」にちなみ頼朝像が待つ頂上を目指す

4月23日(土)は気温26℃の夏日。山歩きには暑いくらいの天気の下、2年越しの歴史散歩が鎌倉源氏山のハイキングコースで開催されました。健脚コースは北鎌倉駅から15名が集合。楽ちんコースは大船駅に14名が集合。2手から源氏山を目指しました。



らくちんコース大船集合



なだらかな新緑の山道



頼朝像の前で記念写真



健脚コースは浄智寺からスタート

公園で青空講座開催



令和4年創立40周年記念式典・祝賀会開催



第二部の祝賀会はコース料理を愉しみながら歓談の中、歴史クイズ大会が行われ、各テーブルから解答者が選出され難問珍問に会場が盛り上がりました。さすが横歴会員、素早い正答が続出し、和気あいあいとした楽しい一日を過ごすことができました。



9月10日(土)11時より爽やかな青空の中、山下公園のホテルメルパルク横浜において横浜歴史研究会創立40周年記念式典・祝賀会が開催されました。第一部の式典は上野副会長の司会進行により、熊本副会長の開式の言葉に始まり、木村会長の挨拶、ご来賓の浅見実氏(神奈川歴史研究会会長)、松尾光氏(歴史学者)から当会の活動に対するご祝辞を賜りました。また会発展の特別功労者表彰や永年在籍会員表彰等が行われ式典は終了。



(上)浅見実氏 (下)松尾光氏



(左)永年在籍会員表彰 佐藤好子氏と木村会長

表紙の写真

「横浜市開港記念会館」

(国指定重要文化財)

撮影・文・高島治さん

長い間横浜歴史研究会の月例会会場として使用してきた横浜市の会館。現在リニューアル工事中であるが、当会にとって聖地とも呼ぶべき神聖な学び舎である。

1909年(明治42年)横浜開港50周年記念事業として建設が決まり、1917年(大正6年)竣工された。その後関東大震災による倒壊を受けるものの時計塔・壁体は残った。また幸いにして横浜大空襲の被害は免れ、戦後は中区公会堂として開館、横浜のシンボルとして外国文化

伝来の息遣いを今に伝える観光の名所となっている。この歴史的建造物をハマっ子はジャックの塔と呼び、神奈川県庁のキング塔、横浜税関のクイーン塔と合わせて「横浜三塔」として親しまれている。

当会では再来年(24年)3月の会館再開を待ち望んでいる。



会報の表紙を飾る写真募集しています

風景・史跡・静物・旅等、素敵なあなたの1枚を

巻頭言	木村 高久 (1)	歌壇「歴研よこはま」	市川康夫・高野賢彦・山本修司 (46)
創立四十周年記念式典・祝賀会	編・記 (2)	詩壇「歴研よこはま」	丹下 重明 (47)
創立四十周年記念・歴史講演と伝統芸能の集い	編・記 (4)	創立四十周年記念 春の歴史散歩	高尾 隆 (48)
記念レポート		先人の叡智を継承しよう	加藤 導男 (6)
会員研究		御堂家の摂関政治を支えた藤原彰子	山本 修司 (9)
		中尊寺を建立した藤原清衡に学ぶ	高野 賢彦 (13)
		『もうひとつの古代史』逸文④	忌部 守 (16)
		復原「空白の622年」考	瀬谷俊二郎 (20)
		豪商を覗いてみる	榎 良生 (22)
		守成の名君忠宗の素顔	松尾 光 (25)
特別寄稿		古代びとの犯罪被害(二)	宮下 元 (32)
エッセイ		古歌を訪ねて・その十四	丹下 重明 (28)
		一九九〇年 山寺にて	市川 康夫 (31)
		東戸塚駅40年 色葉匂へど	宮下 元 (32)
特集		これが横歴会員の実像	横歴四十周年記念 広報部会 (36)
		年齢構成・男女構成など	歴史に親しむようになったきっかけ (37)
		あなたが魅かれる時代・人物	横歴に対する期待 (40)
		2062年の仲間達へ届け	2022の会員メッセージ (41)
会員ひろば		俳壇「歴研よこはま」	竹内章二・藤盛詔子・長尾正和・澁井和夫・高島 治・谷川操一・市川康夫・森 彩子 (44)
		追悼の辞	前常任理事 清水 漢さんを偲ぶ (78)
		追悼の辞	上野みどりさんを偲ぶ (79)
		横浜歴史研究会四十周年の足跡	創立四十周年記念行事実行委員会 (80)
		研究発表の概要(令和3年10月・令和4年9月)	高尾 隆 (85)
		受贈図書	編・記 (84)
		会員活動報告	編・記 (91)
		会報第八十五号原稿募集	編・記 (92)
		編集後記	編・記 (92)
		清少納言VS行成 和歌の力量	山本 修司 (67)
		紙の本をタダで出す 自費出版に革命!	長田 格 (71)
		異界としての京都	森 彩子 (75)
		二重構造モデル説は正しいのか?	「源実朝暗殺事件の真相」 (59)
		間違えられたわけではなかった!?	「ツタンカーメンの衣装」 (57)
		大柏皇女 皇女たちの恋	遠田千代吉 (49)
		狛犬研究 狛犬探訪	南宮美千代 (53)
		藍の世界「ジャパン・ブルー」と	鈴木美恵子 (57)